

新川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

資料-4

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風など、全国各地で甚大な被害が発生していることを踏まえ、新川水系においても、流域内のあらゆる関係者が協働して流域全体で対応する必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
 - 【護岸老朽化対策】
 - ・根固工、護岸補修等<県>
 - 【洪水氾濫対策】
 - ・河道掘削、樹木伐採等<県>
 - 【土砂災害対策】
 - ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進(ハード対策)<県>
 - 【森林の整備・保全・治山施設の整備】
 - ・森林整備・保全、治山施設整備の取組<県、指宿市等>
 - 【市道冠水対策】
 - ・排水ポンプ設置<指宿市>
 - 【池田湖の水位管理】
 - ・仙田水門操作<県>

- 被害対象を減少させるための対策**
 - 【地域の防災力を高める警戒避難体制の強化】
 - ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進(ソフト対策)<県>

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
 - 【土地のリスク情報の充実・提供】
 - ・洪水浸水想定区域図の作成・公表<県>
 - 【防災情報、避難体制の検討・連携強化】
 - ・マイ・タイムラインの作成・支援<県、市>
 - ・水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供<県、気象庁>
 - ・鹿児島県水害リスクマップの運用<県>
 - 【地域の防災力向上】
 - ・防災研修、出前講座等<県、気象庁>

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

新川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○新川水系では、流域全体を俯瞰し、県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】護岸老朽化対策のため、根固工，護岸補修を実施

流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

土砂災害による流下能力不足防止を目的とした砂防堰堤・急傾斜地崩壊防止設備を必要に応じて整備。

土砂災害による流下能力不足防止を目的とした森林の整備・保全，治山施設の整備を実施。

浸水被害を解消するため、内水排除を目的とした排水ポンプの設置及び仙田水門操作を実施。

土地のリスク情報の充実・提供，防災情報，避難体制の検討・連携強化，地域の防災力向上など，流域内の被害軽減を目指す。

【中期】護岸老朽化対策のため、根固工，護岸補修を実施

流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

【中長期】護岸老朽化対策のため、根固工，護岸補修を実施

流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

区分	対策内容	事業主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	護岸老朽化対策(根固工，護岸補修等)	鹿児島県	根固工，護岸補修 等		
	洪水氾濫対策(河道掘削，樹木伐採等)	鹿児島県	河道掘削，樹木伐採 等		
	土砂災害対策(ハード対策)	鹿児島県	必要に応じて土砂災害対策を実施		
	森林の整備・保全・治山施設の整備	鹿児島県，指宿市 等	森林整備，治山施設整備による土砂流出抑制対策		
	内水対策	鹿児島県，指宿市	排水ポンプの設置，仙田水門操作		
被害対象を減少させるための対策	土砂災害対策(ソフト対策)	鹿児島県	土砂災害警戒区域等の指定 等		
被害の軽減，早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	鹿児島県，指宿市	洪水浸水想定区域図の作成・公表 等		
	防災情報，避難体制の検討・連携強化	鹿児島県，指宿市，気象庁	マイトimelineの作成・支援，水位計・監視カメラの設置，防災情報の提供 等		
	地域の防災力向上	鹿児島県，気象庁	防災研修，出前講座 等		

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進